

石狩管内

北海道千歳高等支援学校

寄宿舎：無

スクールバス：無

■学校の基本情報

- 住 所 〒066-0045 千歳市真々地2丁目3番1号
- 問 合 せ 先 TEL 0123-23-6681
FAX 0123-23-6682
E-mail chitosekoushi-z0@hokkaido-c.ed.jp
- 学校Webページ <http://www.chitosekoushi.hokkaido-c.ed.jp>



■本校の概要

- 学校教育目標
「志を持って社会を創る人間の育成」
- 校 訓
「挑戦」「創造」「協働」



- 概 要
本校は、平成25年に開校した高等支援学校です。知的障がいのある生徒が、学校や家庭、地域での生活の中で、将来の社会生活に必要な働く力や生活する力などを養うことを目的とし、2つの学科で学習を行っています。
本校は通学型の学校です。通学の機会を通して、公共交通機関の利用やルール、マナー及び天候や状況に応じた対応などを学んでいます。

■特色ある教育活動（設置学科：生産技術科 環境・流通サポート科）

【 現場実習の充実 】

地域の企業や福祉サービス事業所などと連携を深め、3年間で最大7回の現場実習を設定し、進路先や職種に関わる適性を生徒自身が感じられる職業教育に取り組みます。

【 地域を生かした活動の充実 】

学校で学んだ力を地域で実際に活動する中で発揮する場面を設定し、本物の力が身に付けられるよう指導しています。デュアル実習（千歳高支版デュアルシステム）では、近隣の企業等で一定期間繰り返し実習を行うとともに、実習で明らかとなった具体的な課題や今後の目標を校内での日々の学習に反映させ、確かな力を育てています。

また、実践を通して流通の過程が学べるよう、計画的に即売会を実施しています。即売会は、言語活動の充実を含めた日々の取組と関連付けた貴重な指導の機会として位置付けています。

【 言語活動の充実 】

言語に対する関心や理解を深め、言語能力を育成するため、言語環境の整備や言語活動の充実を図ります。定期的に行っている生徒個別面談や進路面談では、生徒自身が内面の変化や成長を実感できる関わりを大切にすることで、自己有用感や自己肯定感を高め、進路選択や進路決定につなげています。



デュアル実習：企業での実習



環境・流通科：カークリーニング



生産技術科：園芸作業



環境・流通科：製本作業



生産技術科：革製品づくり



環境・流通科：地域施設の清掃

■第1学年生徒の週時程表

【 生産技術科 】

	月	火	水	木	金
1	体力づくり ・自立活動		実習	体力づくり ・自立活動	
2	地域社会	国語		情報	数学
3	数学	保健 体育		美術	実習
4	音楽			家庭	
5	実習	実習	職業 ／ 総合	国語	LHR
6				国際文化 ／ 委員会 ・生徒会	

【 環境・流通サポート科 】

	月	火	水	木	金
1	体力づくり ・自立活動		実習	体力づくり ・自立活動	
2	地域社会	国語		美術	数学
3	数学	保健 体育		情報 ／ 家庭	実習
4	音楽			国語	
5	実習	実習	職業 ／ 総合	国際文化 ／ 委員会 ・生徒会	
6					

※総合：総合的な探究の時間

* 登校時間 8：45（月～金）

* 下校時間 15：20（月～木）／14：25（金）

■教育課程の特徴

国語や数学などの各教科の学習を中心に教育課程を編成しています。第1学年では、実習で働くための基礎を培い、第2、3学年では、作業学習で職業生活に必要な知識や技能、実践的な態度を育てます。

現場実習や地域での実習など、地域資源を活用した教育活動に、全学年で積極的に取り組んでいます。

基礎的な学力の育成とともに、将来の実生活で活用できる力を養うことができるよう、地域社会の授業では、社会科と理科、国際文化の授業では、外国語と外国の文化を学習します。

□ 専門教科・作業学習

所属する学科の作業だけではなく、生徒にとって教育的価値が高いと考える作業種を柔軟に取り入れたり、地域で積極的に作業を展開したりすることを通して、実際のな力を育成します。

- 他学科実習（第1、2学年）
- 特設実習（第2学年）
※生徒の実態に応じて学習集団を編制して実習を行う
- 終日作業実習
※一日を通して実習を行う
- デュアル実習
※企業と校内での実習を繰り返し行う

■卒業後の主な進路先について（令和2年度実績）

- 一般就労（就労継続支援A型含む）～13名
【クリーニング業、物流業、小売業、製造業など】
- 福祉的就労（就労移行支援／就労継続支援B型）～6名
- 進学～2名
- その他～2名

学校QRコード

